

きょうこう通信

おきなわ No.033

2026年(令和8年)10月1日

企画・編集・発行:公益財団法人

日本教育公務員弘済会 沖縄支部

(株)沖縄教弘

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12

TEL:098-867-1765 FAX:098-869-3544

https://www.nikkyoko-okinawa.jp



令和7年度

学校研究助成金

沖縄市立宮里中学校

研究テーマ

授業づくりを核とした校内研修 「問い」と「対話」による学びと「振り返り」の在り方を通して 県外視察も含めた「校内研修の充実(授業づくり)」を図るための取組

【研究の趣旨】

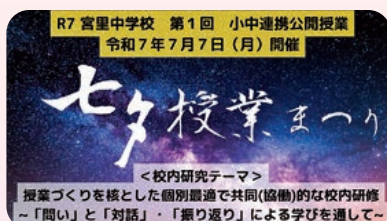
宮里中学校は、校内研修を核として、「問い」「対話」「振り返り」のサイクルで、個別最適で協働的な学びの構築を目指しています。研究の根幹には「心理的安全性」があり、教師が内発的に「学びたい」と思える「大人の学び合いの場」としての校内研修への転換を図っています。

【助成金を使った取り組み】

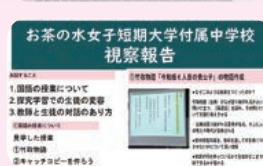
今回、助成金を授業づくりに活用させていただきました。公開授業は「フェス」と名付け、お祭りのように楽しく開催できるように企画・実践しました。

また、助成金の一部で県外研修を実施し、今後、本校が目指す授業づくりの参考となる実践を学ぶことができました。さらに、資質向上のために教職員にリーディング・スキル・テスト(RST)を行い、それ(RS=リーディング・スキル/学習言語)を意識した授業実践に取り組むなど、助成金のおかげで充実した研究ができました。本当にありがとうございました。

校長 金城 均



①授業参観→②授業後インタビュー→③リフレクションの流れで



県外視察(お茶の水女子大学附属中学校)で学んだことを2月の検証授業で実践。「学習言語」をキーワードに授業づくりを行った。さらに、RS(リーディングスキル)の視点・捉え方も参考にして当日は授業を実践することができた。

2026年度 教育振興事業 実績

1. 奨学事業 P.2
2. 教育研究助成事業 P.2~5
3. 教育文化事業 P.5~6

令和8年度 成果報告書提出の お願い(重要)

・各事業の成果報告書提出期限:
2027(令和9)年3月10日(水)【必着・締切厳守】

2025年度 福祉事業 実績

たすけあいの輪を広げよう 日教弘入会のご案内

P.6

宿泊補助の申請方法が 2027(令和9)年4月より変わります

P.7

教職員のみなさま専用の保険 (損害保険)

P.7

教弘参事紹介

P.7

退職予定者説明会

11・1・2月に6地区で開催 P.8

秋のありがとうキャンペーン P.8

リスクに備える

『4大リスク』に対応する教職員の
皆さまのための教弘保険ラインナップ
ジブラルタ生命沖縄支社
各営業所連絡先 P.8



日教弘沖縄支部の事業内容についてはホームページをご覧ください。
<https://www.nikkyoko-okinawa.jp>

「きょうこう通信」の中にかく
れているよ。さがしてみてね!



公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的として3大事業を行っています。

今年度実績は下記の通りです。(教育実践研究論文と福祉事業は前年度実績)

教育振興
事業

福祉事業

共済事業
(提携保険事業)

1. 教育振興事業

1 奨学事業 ～無利子で奨学金を貸与・給付～



有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行っています。

本年度は6月15日(月)に募集を締め切り、選考委員会及び幹事会の議を経て日教弘本部へ推薦しました。

2026(令和8)年度実績

累計

貸与奨学金

国立私立大学院、大学、短大等の学生に最高100万円を無利子で貸与。

37名
29,750,000円

5,928名
2,912,050,000円

高等学校等
給付奨学金

県内の公立・私立の高等学校等の生徒を対象に給付。

275名
13,750,000円

6,010名
300,500,000円

大学給付奨学金
(予約型)

大学進学者へ月額3万円(4年間)を給付。

16名
5,760,000円
(令和5～8年採用者)

16名
14,400,000円

2 教育研究助成事業 ～教育研究や実践活動の支援～



学校、教職員及び教育関係団体等が行う教育に関する特に有益な研究(活動)に助成しています。

本年度は6月15日(月)に募集を締め切り、選考委員会において選考し、幹事会で決定しました。

学校研究助成 110校 11,000,000円 2026(令和8)年度実績

No.	学 校 名	学 校 長 名	研 究 テ ー マ
1	南風原町立北丘幼稚園	國仲 きよみ	幼児教育と小学校の接続による教育の充実について ～カンファレンスを通じた幼児理解～
2	南風原町立翔南幼稚園	宮城 弘之	幼児教育と小学校教育の接続による教育の充実 ～学びの芽生えをつなぐカリキュラムの作成・実施・評価・改善を通して～
3	宮古島市立北幼稚園	呉屋 武志	様々な体験から主体的な活動意欲を育む指導の工夫
4	宮古島市立南幼稚園	天久 康	幼稚園児が主体的に絵本に親しむための環境構成のあり方
5	石垣市立かびらこども園	宮良 みゆき	育ちに繋げ、発信するための環境設定や援助の工夫
6	石垣市立いはるまこども園	玉城 洋子	遊びマップを活用した園内環境づくり ～子どもの姿・つばやきを手がかりにした環境構成の工夫～
7	名護市立東江小学校	新城 雄二郎	コミュニケーションをとることを楽しむ児童の育成 ～対話活動を通して～
8	名護市立安和小学校	齊藤 博孝	主体的に学びに向かう児童の育成 ～自然環境を活かした探究活動の充実を通して～
9	うるま市立津堅小学校	徳永 誠	地域行事に参加し、津堅島の魅力を知り、津堅島を盛り上げる児童・生徒の育成
10	恩納村立恩納小学校	古謝 敦子	多様なニーズに応える授業づくり ～単元内自由進度学習を通して～
11	沖縄アミックスインターナショナル小学校	大城 賢	地域文化継承のための体験的な学習環境の整備 ～専門家との連携による染織体験学習の充実～
12	那覇市立与儀小学校	横井 孝弘	自己肯定感を基盤にした「主体的な学び」の実現 ～授業マネジメントを視点に置いた授業改善を通して～
13	宜野湾市立普天間中学校	由 博文	「自分の考えを伝える力」の育成を図る取り組み ～共に学び、自己表現ができる授業づくりを目指して～
14	名護市立屋部小学校	酒井 利行	学ぶ喜びを育み、他者と関わりながら課題を解決する児童の育成 ～指導と評価の一体化を通して～
15	名護市立大北小学校	宮城 昭彦	自らすすんで学び合う子どもの育成 ～特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりを通して～
16	中城村立中城南小学校	島袋 清	自立した学習者の育成 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業改善を通して～
17	うるま市立南原小学校	比嘉 正彦	主体的に学ぶ子供達の育成 ～教師のモチベーションベースで主体的に学ぶ研究を通して～
18	那覇市立垣花小学校	大川 剛	自ら学ぶ意欲を持ち 目標に向かって 主体的に取り組む 児童の育成
19	那覇市立金城小学校	米嵩 睦子	自ら学びを調整し共に学び合う児童の育成 ～協働的な学びを通じた自己肯定感を高める活動を通して～
20	八重瀬町立東風平小学校	平良 淳	「わかった」「できた」に喜びを感じ、自ら学ぶ児童の育成 ～自分の考えを持ち、伝え合い、深め合う算数科の指導の工夫を通して～
21	石垣市立吉原小学校	與世山 操	なかまとともに、安心して、よく学ぶ子どもの育成 ～持続可能な開発のための教育(ESD)の視点に立ち、地域資源を生かした教育活動を通して～
22	石垣市立川平小学校	大瀨 用四郎	ICTを活用した学びの可視化による主体的に学ぶ態度と自学自習力の育成
23	石垣市立西表小学校	伊志嶺 安威	自立した学習者の育成 ～自学自習力と協働的に学ぶ力を高める取組を通して～

No.	学 校 名	学校長名	研 究 テ ー マ
24	名護市立名護中学校	大城 正章	生徒が自らの自己実現を目指すキャリア教育の充実
25	那覇市立城北中学校	喜久川 洋	異学年集団による「探究型総合学習」を中心とした学校全体でのキャリア教育の推進 ～「城熱博」における発表を通じた課題解決能力の育成を目指して～
26	糸満市立兼城中学校	大城 圭	自立した学びができる生徒の育成 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的に捉えた授業づくり～
27	沖縄県立コザ高等学校	大嶺 哲司	ICT活用による教育の質向上と働き方改革の両立
28	南風原町立津嘉山幼稚園	田山 宗則	幼児教育と小学校教育の接続による教育の充実について ～「対話」を意識した子供とつくる活動を通して～
29	石垣市立おおかわ幼稚園	前三盛 敦	心豊かな子を育む環境構成の工夫
30	伊是名村立伊是名小学校	宜志富 勇	児童の個性を伸ばす伊是名島の特徴を生かした学習づくりを目指して
31	宜野湾市立宜野湾小学校	兼城 勲	自立した学習者の育成 ～ICTを活用した個別最適で協働的な学びを通して～
32	沖縄市立諸見小学校	浦崎 景子	生成AIを活用した情報活用能力の育成と教育DX推進に関する実践研究
33	読谷村立古堅南小学校	宮城 信夫	夢や希望の実現に向けて、自分に合った学び方を工夫して学習できる児童の育成
34	那覇市立松島小学校	徳門 敦子	自分の考えをもち、共に学び合う児童の育成 ～道徳科における対話を通じた思考を深めるための指導の工夫～
35	那覇市立仲井真小学校	大城 香織	自ら課題を見つけ、解決に向かう「自立した学習者」の育成
36	浦添市立内間小学校	根間 正人	自ら課題に向き合い、主体的に行動できる児童の育成 ～キャリア教育の視点「か・ふ・や・み」を生かした授業改善～
37	浦添市立沢尻小学校	川端 修	自立した学習者の育成 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を通して～
38	豊見城市立上田小学校	大城 仁美	持続可能な社会づくりを担う児童の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な工夫を通して～
39	豊見城市立豊見城小学校	平良 全	学びをデザインし、成長し続ける児童の育成 ～自己調整する学びの基盤づくりを通して～
40	南城市立百名小学校	前田 誠	自立した学習者を育む基礎の醸成 ～児童に寄り添う学級経営、地域の体験活動を充実させて～
41	南風原町立北丘小学校	上原 千秋	確かな学力を育む指導の工夫 ～「読み解く力」の育成を通して～
42	石垣市立登野城小学校	前三盛 敦	自立した学習者の育成 ～主体的・対話的で深い学びの実現をめざして～
43	石垣市立平真小学校	大浜 譲	自立した学習者の育成 ～GIGA環境を効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を通して～
44	石垣市立大浜小学校	福地 かおり	自立した学習者の育成 ～自己調整を促す学習サイクルの確立～
45	竹富町立黒島小学校	亀川 善朝	未来を切り拓く「自立した学習者」の育成 ～午前5時間制による「ひらめきタイム」の活用を通して～
46	宮古島市立鏡原小学校	名城 歩	見方・考え方を深め、よりよい人間関係を形成する児童の育成 ～多様な意見での、話し合い活動の工夫～
47	伊平屋村立伊平屋中学校	松本 優一郎	島発ちを見据え、「自立した学習者」を育む「自学自習力」の育成
48	国頭村立国頭中学校	具志堅 勝司	自立した学習者育成を支える共同的な学び ～キャリア教育の推進「かふやみ」の力を伸ばして～
49	読谷村立読谷中学校	後藤 直樹	共に学び高め合う資質・能力向上の推進 ～生徒の「問い」と教師の「仕掛け」で創る主体的・対話的で深い学び～
50	宜野湾市立宜野湾中学校	宮里 里加子	これからの時代を生き抜く「新たな学校文化」の創造 ～教師同士が学び合う環境・文化の醸成を目指して～
51	那覇市立那覇中学校	山里 崇	自立した学習者の育成 ～自己調整力を高める「見通し」と「振り返り」の充実を通して～
52	浦添市立浦添中学校	大城 朝也	協働し見通しをもって学び続ける生徒の育成 ～課題解決型学習を生かした単元づくりを通して～
53	南城市立佐敷中学校	平田 美和子	言語活動を通して主体的に学習に取り組む生徒の育成
54	宮古島市立平良中学校	狩俣 典昭	SHINPO力を発揮し自立的に学ぶ生徒の育成 ～地域と協働する探究的な学びの実現を通して～
55	宮古島市立下地中学校	崎山 用彰	家庭・地域との温かなつながりを力に、自己実現を目指し学び続ける生徒の育成
56	宮古島市立伊良部島中学校	佐久本 聡	島の価値を再定義し、未来を創造・発信する生徒の育成 ～結の橋Project後期探究を通して～
57	沖縄県立具志川商業高等学校	新垣 安之	「商業×デジタル×ものづくり」を融合させることで、新たな学びの形を創出し、生徒の可能性を広げる
58	沖縄県立真和志高等学校	屋宜 宣安	好きを見つけて、得意（強み）を伸ばす ～総合的な探究の時間を軸にした探究活動を通して～
59	沖縄県立首里高等学校	田名 裕治	探究型授業研修の充実に向けての生徒・教師のスキル向上構築
60	沖縄県立浦添商業高等学校	神谷 和彦	生徒主体の読書推進活動の実践 ～イベントや多様な仕掛けにより、読書週間の定着を図る～
61	沖縄県立宮古工業高等学校	喜納 兼信	AI画像認識とIoTを活用した地域連携型教材の開発と効果検証
62	沖縄県立島尻特別支援学校	岡越 猛	知・肢併設校における発達段階的的確な把握と支援機器活用を通じた自立活動の充実
63	沖縄県立八重山特別支援学校	田盛 信寿	児童生徒の学びを人・社会・未来（SDGs）へとつなぐ教育実践の研究
64	本部町立本部幼稚園	新里 勲	幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進 ～小学校との交流活動を通して～
65	学校法人大城学園 読谷こばと幼稚園	金城 平枝	幼児の学びと情緒の安定を支える環境改善 ～正しい姿勢から集中力と体感を育む～
66	与那原町立与那原幼稚園	瑞慶覧 長洋	友達との対話を通して遊びが広がる環境構成と教師の援助
67	南風原町立南風原幼稚園	金城 勲	幼児教育と小学校教育の接続による教育の充実について ～架け橋期による教育の連続性・カリキュラム編成～
68	名護市立久辺小学校	島袋 洋	「主体的対話的で深い学び」の実現を目指した授業実践 ～互いの考えを尊重し深め広げ合う対話の工夫を通して～
69	名護市立稲田小学校	島田 綾子	主体的に学び、自立した児童の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した指導の工夫～
70	国頭村立奥間小学校	峯村 和美	聴き合い、支え合い、共に学び、共に育つことができる児童の育成
71	うるま市立天願小学校	米田 大作	コーチングで学びの支援 ～自立した学習者の育成～
72	うるま市立兼原小学校	与儀 健	主体的に学びに向かい自らの学びを調整することのできる児童の育成
73	うるま市立城前小学校	伊礼 美和子	子供たちが安心していきいきと学ぶことができる学習集団作り ～MLA実践（ピア・サポート活動の推進）を通して～
74	うるま市立宮森小学校	金城 かなえ	社会情動的スキル（非認知能力）の育成と授業改善の推進
75	那覇市立城岳小学校	永田 聖子	協働し、主体的に探究する児童の育成 ～エージェンシーを発揮し、課題発見・解決のプロセスを大切にする学びの充実を通して～

No.	学 校 名	学校長名	研 究 テ ー マ
76	那覇市立城西小学校	古賀 義之	体を動かすことを楽しみ、工夫して運動する児童の育成 ～体育の授業改善、教材の工夫を通して～
77	久米島町立大岳小学校	浦添 充志	深い学びを目指し、主体的に学ぶ児童の育成 ～思考・判断・表現力が深まる数学的活動の工夫を通して～
78	糸満市立西崎小学校	島袋 盛章	自分の考えを表現し、主体的に学びあう児童の育成 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の授業づくりを通して～
79	豊見城市立伊良波小学校	田嶋 文彦	自ら学びを深め、共に高め合う児童の育成 ～対話を通して思考を深める授業改善を通して～
80	宮古島市立北小学校	呉屋 武志	目的意識をもって、読みの力を育む指導の工夫 ～国語科（読むこと）の学習指導の工夫を通して～
81	宮古島市立上野小学校	與那覇 綾子	伝え合う力、主体的な学びを育む指導の工夫改善 ～校内研究の充実と教師集団の活性化を通して～
82	石垣市立真喜良小学校	磯部 大輔	自立した学習者の育成 ～自らの学びを見つめ直し、主体的に学びに向かう児童の育成～
83	本部町立本部中学校	喜屋武 匡	どの生徒も「わかる」「できる」を実感できる授業づくり ～教科の指導と生徒指導の一体化を通して～
84	名護市立大宮中学校	佐藤 繁	授業とキャリア教育の両輪で目指す学校課題の改善 ～OJTとオンデマンド研修システムの運用を通して～
85	宜野湾市立真志喜中学校	佐伯 進	自律・協働・共創を育む生徒の育成 ～生活習慣と学習習慣の確立を目指したPDシートの活用を通して～
86	嘉手納町立嘉手納中学校	玉城 健一	「言葉の壁」を越える学習保障 ～日本語教室がない学校環境下におけるAI翻訳機能の活用と保護者連携～
87	沖縄県立安慶田中学校	與那嶺 正	主体的・創造的・協働的に取り組む生徒の育成 ～経験豊かな人との「出会い」をとおして～
88	うるま市立石川中学校	松浦 雅子	心理的安全性を基盤とした安心・信頼の学校づくりプロジェクト
89	浦添市立神森中学校	津波 匠	自他の考えのよさに目を向け、粘り強く主体的に学ぶ生徒の育成
90	南城市立玉城中学校	有銘 真一郎	自立した学習者の育成を目指して ～ICT機器の効果的な活用と振り返り活動の充実を通して～
91	石垣市立名蔵中学校	當銘 武志	目標に向かって挑戦する自立した学習者の育成 ～名蔵3本柱の充実を通して～
92	沖縄県立首里東高等学校	永吉 和紀	学校教育目標実現に向けたキャリア教育の充実
93	沖縄県立南部工業高等学校	城間 亮	工業高校の専門性を生かした地域連携型教育実践の研究
94	沖縄県立南風原高等学校	川上 恵美	発達障害児の通級指導における認知機能改善の研究 ～メンタルビジョントレーニングを通して～
95	沖縄県立宮古総合実業高等学校	船越 秀輝	生徒支援に係る教育環境の整備・充実に向けて
96	沖縄県立名護特別支援学校	下地 直子	ICTスキルによる新たなキャリア形成の探求 ～コミュニケーション特性に応じた就労支援～
97	沖縄県立はなさき支援学校	島袋 美加	「流れ図」を活用した自立活動の充実 ～中心課題の明確化と授業づくりを通して～
98	沖縄県立沖縄盲学校	有銘 靖雄	弱視・中途視覚障害者学びの支援センター設置による地域支援体制の充実と啓発推進
99	沖縄県立中部農林高等支援学校	喜友名 朝睦	社会生活への適応と自立を目指し、他者と共生する力を育む研究
100	幼保連携型認定こども園 なごみの広場	杉本 洋介	災害時における危機対応強化に関する研究
101	伊江村立伊江小学校	西江 剛	算数科における「自立した学習者」の育成 ～「数学的な見方・考え方」を育む授業づくり～
102	北谷町立浜川小学校	玉城 和機	自ら学び、伝え合える子の育成 ～児童の実態に応じたICTの効果的な活用と学習指導の工夫を通して～
103	浦添市立前田小学校	平良 その子	ケガ予防のための体づくりと回避する力の育成 ～年間を通した指導と保健委員会活動を通して～
104	糸満市立真壁小学校	宮里 安英	語彙を育て、対話で学びを深める授業づくりを通して
105	豊見城市立ゆたか小学校	城田 聡	自ら考え、判断し、行動する、主体性のある児童の育成（3年次） ～自己調整学習の3つの段階と探究の学習過程を運動させた授業づくりを通して～
106	多良間町立多良間小学校	古堅 秀樹	主体的・対話的に学ぶ児童の育成 ～学びを広げ、深め、つなげる授業づくりを通して～
107	与那原町立与那原中学校	新崎 峰子	自立した学習者を育てる探究的学びと個別最適・協働の一体化
108	宮古島市立鏡原中学校	濱川 泰成	生徒会活動（自治活動）の充実 ～伝統ある菊まつりを核とした縦割り班活動の取り組みから～
109	宮古島市立西辺中学校	与那覇 周作	地域に誇りを持ち、豊かに自立する子どもの育成 ～スマナラウ（島学び）の実践を通して～
110	沖縄県立宜野湾高等学校 通信制課程	桃原 健次	通信制課程における学びの充実と学校活性化 ～九州地区通信制課程の生徒会活動とキャリア教育推進～

教育団体研究助成 31団体 5,880,000円 2026（令和8）年度実績

No.	団 体 名	No.	団 体 名	No.	団 体 名	No.	団 体 名
1	沖縄県教職員組合	9	沖縄県小学校長会	17	沖縄県立学校事務職員協会	25	沖縄県小学校家庭科教育研究会
2	沖縄県教職員組合 国頭支部	10	沖縄県中学校長会	18	沖縄県立学校事務長会	26	沖縄地区数学教育協議会
3	沖縄県教職員組合 中頭支部	11	沖縄県高等学校長協会	19	沖縄県中学校文化連盟	27	沖縄県高等学校数学教育会
4	沖縄県教職員組合 那覇支部	12	沖縄県特別支援学校長会	20	沖縄県高等学校文化連盟	28	沖縄県特別支援教育研究会
5	沖縄県教職員組合 島尻支部	13	沖縄県公立小中学校教頭会	21	沖縄県学校体育研究連合会	29	沖縄歴史教育研究会
6	沖縄県教職員組合 宮古支部	14	沖縄県高等学校教頭・副校長会	22	沖縄県高等学校進路指導研究会	30	沖縄県学校安全教育推進協議会
7	沖縄県教職員組合 八重山支部	15	沖縄県特別支援学校副校長・教頭会	23	沖縄県特別支援学校進路指導研究会	31	沖縄県学校農業クラブ連盟
8	沖縄県高等学校障害児学校教職員組合	16	沖縄県公立小中学校事務職員協会	24	沖縄県小学校道徳教育研究会		



教育研究大会助成 6団体 450,000円 2026（令和8）年度実績

No.	団 体 名	No.	団 体 名	No.	団 体 名
1	沖縄県商業教育研究会	3	第28回 中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会（沖縄大会）実行委員会	5	沖縄県小学校家庭科教育研究会
2	九州地区聴覚障害教育研究大会	4	全国高等学校長協会家庭部会 食物科調理科高等学校長会	6	日本生活教育連盟 沖縄サークル

教育実践研究論文 ※校種別学校コード順

最優秀賞（2編）研究助成金（個人・共同15万円） 2025（令和7）年度実績

No.	学 校 名	職名・氏名	研 究 テ ー マ
1	那覇市立石嶺小学校	教諭 玉城 仁美	コミュニケーションを行う力と資質・能力の高まりを自覚する児童の育成 ～ESDの視点とICTを活用したカリキュラムマネジメントを通して～
2	名護市立大宮中学校	教諭 北島 幸三	日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上 ～産学連携と地域を巻き込む取り組みを通して～

優秀賞（6編）研究助成金（個人・共同10万円）

No.	学 校 名	職名・氏名	研 究 テ ー マ
1	うるま市立高江洲小学校	教諭 島袋 恵人	「自立した学習者」の土台となる、学ぶことの意義と価値を実感させる取組の工夫 ～哲学対話を生かした育てる掲示物やミニPBL、価値付けの工夫を通して～
2	浦添市立内間小学校	教諭 喜舎場 光紀	画像生成AIを活用した「思考力・判断力・表現力」の育成について ～第2学年国語科「スイミー」での授業実践を通して～
3	豊見城市立豊見城小学校	教諭 上窪 亮一	自ら学びをデザインする子どもを育てる授業づくり ～第5学年 理科「ふりこ」単元における「複線型×協働×自己調整」の学びを通して～
4	宮古島市立下地小学校	教諭 堀田 万紀子	支持的風土の醸成と個に応じた指導の工夫 ～WEBQUを活用した児童理解と学級経営～
5	沖縄市立沖繩東中学校	教諭 晨原 陽介	英語科における「自立した学習者」を育成する指導の工夫 ～主体的な学びを促す計画的・継続的な単元指導を通して（1学年）～
6	沖縄県立那覇国際高等学校	教諭 知名 勝紀	授業改善と学習評価改善に向けたKAppの活用について ～1人1台端末の効果的な活用を目指して～

優良賞（20編）研究助成金（個人・共同5万円）

No.	学 校 名	職名・氏名	研 究 テ ー マ
1	那覇市立城南こども園	保育教諭 屋嘉比 大輔	友達との関わりの中で互いに考えを広げる子を目指して ～園児同士をつなぎ、友達の考えに気付く手立ての工夫を通して～
2	沖縄市立中の町小学校	教諭 糸数 真弓	主体的に平和学習に取り組む児童の育成を目指して ～紙しばいを作る活動を通して（第4学年 総合的な学習の時間）～
3	宜野湾市立志真志小学校	教諭 下地 雅人	多様な児童がよりよく学べる授業づくり ～算数科における自由進度学習の充実を通して～
4	沖縄市立美東小学校	教諭 稲垣 圭一	沖縄県における自立した学習者の育成を目的とした学習過程の指導 ～シンプルで具体的な学習過程（QNKS）の指導過程に着目して～
5	那覇市立上間小学校	教諭 野原 敏樹	社会科における主体的な学びを目指した授業づくりの工夫 ～5学年「自動車の生産にはげむ人々」における紙の自動車生産体験を通して～
6	那覇市立大道小学校	教諭 新城 喬之	算数教育を通して道徳教育を推進する授業のあり方を探る ～社会的オープンエンドな問題をを用いた算数授業を通して～
7	宮古島市立久松小学校	教諭 与那城 貴俊	自ら考え計画し、主体的に学ぶことのできる社会科の授業づくり ～「個別最適な学びと協働的な学び」における学習過程の工夫を通して～
8	石垣市立八島小学校	教諭 大城 亜美	児童に「生きて働く書く力」を育む学習指導の工夫 ～国語科を中心とした教科横断的な学習を通して～
9	北谷町立北谷中学校	教諭 久場 小百合	戦後80年「沖縄平和の礎」の理念を未来へつなげる「平和学習」の工夫 ～沖縄戦を自分事として想像し、未来の平和に向かって行動する生徒を目指して～
10	那覇市立安岡中学校	教諭 仲地 孝子	国語科と総合的な学習の時間における「探究的な学び」の育成 ～地域連携とwellbeingを関連させたカリキュラム構成の実践を通して～
11	浦添市立神森中学校	教諭 松本 誉	主体的に学習に向かう国語科の授業作りの工夫 ～見通す力と振り返る力を促進する指導を通して～
12	沖縄県立北部農林高等学校	助教諭 宮城 仁志 教諭 大城 恵美	ナス栽培を通じたデータサイエンス教育の実践とその効果 ～栽培データと収穫データを活用した専門授業「農業と環境」における取り組み～
13	沖縄県立石川高等学校	教諭 仲眞 琴美	数学のメガネをかけて、見方・考え方を豊かにするベクトルの授業づくり ～“視覚化”“教科横断的な視点”を意識した教材を通して～
14	沖縄県立浦添商業高等学校	教諭 新垣 道子	主体的に学習に取り組む態度を育成する授業の工夫 ～科目「プログラミング」における3Dゲーム制作を通して
15	沖縄県立那覇国際高等学校	教諭 山口 勇一	「持続可能な主体的・対話的で深い学び」を通じた「自立した学習者」の育成 ～反転授業による発表型自由進度学習の実践とその効果～
16	沖縄県立美咲特別支援学校	幼稚部教諭 根間 亜紀	学びを支える環境構成の工夫 ～新・保育環境評価スケール「ECERS-3」の活用を通して～
17	沖縄県立美咲特別支援学校 総合教育センター分教室	教諭 玉城 裕士	感染症予防の理解を深める教材の開発と実践的活用 ～カードゲームを用いた多様な教育現場における活用とその効果～
18	沖縄県立鏡が丘特別支援学校	教諭 平良 慎吾	自閉症児の社会性を高めるための教育的支援の工夫 ～ソーシャルスキルトレーニングに認知行動療法の要素を取り入れた実践を通して～
19	沖縄県立南風原高等支援学校	教諭 松本 美智子	軽度知的障害児における就労を目指した進路指導の取り組み ～「かふやみ15の力」の作成・活用した「キャリア・パスポート」について～
20	沖縄県立総合教育センター	研究主事 渡久地 樹	主体的に学習に取り組む態度を育成する国語科の授業づくり ～学習事項を自分事として捉える活動を通して～

③ 教育文化事業 ～豊かな文化を育むために～

◎2026（令和8）年度

子どものためのクラシックコンサート

（島尻地区：10校で実施）
6/1（月）～6/5（金）

- 6/1（月）・座安小学校 ・糸満小学校
※台風により延期
6/2（火）・喜屋武小学校 ・光洋小学校
※台風により延期
6/3（水）・玉城小学校 ・具志頭小学校
6/4（木）・新城小学校 ・とよみ小学校
6/5（金）・真壁小学校 ・伊良波小学校



いっこく堂講演会

（八重山地区：7校で実施予定）
11/9（月）～11/13（金）

- 11/9（月）・久部良中学校
11/10（火）・船浦中学校
11/11（水）・大原中学校
11/12（木）・大浜中学校 ・黒島小中学校
11/13（金）・名蔵小中学校 ・富野小中学校



文化講演会

第34回 教育実践研究論文表
彰式（2027（令和9）年1月23
日（土））において、高良倉吉氏
（琉球大学名誉教授）を講師に
記念講演を予定しています。



幼児教育図書等贈呈事業 55園 2,750,000円 2026 (令和8) 年度実績

No.	園 名	代表者名	No.	園 名	代表者名	No.	園 名	代表者名
1	東村立有銘幼稚園	中澤 陽介	20	那覇市立久場川みらいこども園	宮良 利恵子	39	あおぞら第2こども園	竹 千晶
2	伊江村立西幼稚園	上間 洋介	21	浦添市立浦添こども園	小橋川 泉美	40	船越認定こども園	大城 朝作
3	名護市立屋部幼稚園	酒井 利行	22	神原こども園	上原 悦子	41	学校法人聖公会学園 幼稚園型認定こども園 聖マタイ幼稚園	座安 ゆかり
4	名護市立大北幼稚園	宮城 昭彦	23	伊平屋村立伊平屋幼稚園	松田 和美	42	西原町立西原こども園	仲吉 美奈子
5	今帰仁村立認定こども園みらい	我那覇 優子	24	那覇市立城北こども園	宮里 美貴江	43	那覇市立小緑南こども園	金城 美紀
6	沖縄市立諸見幼稚園	浦崎 景子	25	那覇市立真和志こども園	仲盛 夫美子	44	かぐらこども園	竹村 沙織
7	北谷町立浜川幼稚園	玉城 和機	26	那覇市立城西こども園	喜名 智美	45	あらしこども園	奥間 レナ
8	宜野湾市立志真志幼稚園	林 史子	27	安謝こども園	糸数 由美子	46	与那原町立与那原東幼稚園	砂川 充
9	へしきや・かなさこども園	外間 ケイ子	28	学校法人開邦学園 幼稚園型認定こども園開邦幼稚園	玉城 節子	47	恵福社会 長嶺こども園	慶田 政美
10	嘉手納町立屋良幼稚園	島袋 伸	29	沖縄市立島袋幼稚園	赤嶺 絹代	48	社会福祉法人むつみ福祉会 とよみこども園	大城 公郎
11	うるま市立与那城こども園	金子 恵子	30	浦添市公私連携 神森こども園	仲本 あゆみ	49	宮古島市立久松幼稚園	上田 達大
12	社会福祉法人虹の色福祉会 田場こども園	長嶺 将大	31	しらかわこども園	外間 尚美	50	宮古島市立西城幼稚園	亀川 はるみ
13	勝連こども園	外間 清一	32	那覇市立宇米原みらいこども園	出原 綾子	51	宮古島市立下地こども園	川満 めぐみ
14	大山こども園	崎濱 貴史	33	社会福祉法人あおぞら福祉会 あおぞらこども園	仲原 りつ子	52	宮古島市立鏡原幼稚園	名城 歩
15	ハッピーネスこども園	吉本 ヨシ	34	南城市立大里こども園	城間 真由美	53	石垣市立あらかわこども園	下里 奈緒美
16	豊原まどかこども園	喜屋武 昌美	35	玉城こども園	屋比久 守	54	石垣市立へいしんこども園	庄司 美佳
17	久米島町立仲里幼稚園	松原 伸一	36	宜野湾市立宜野湾幼稚園	兼城 勲	55	与那国町立よなぐに幼稚園	田原 伊明
18	座間味村立座間味幼稚園	伊井 秀治	37	宜野湾市立長田幼稚園	比嘉 秀次			
19	那覇市立天妃こども園	金城 かおり	38	社会福祉法人ポプラ福祉会 那覇市認定こども園 城岳こども園	岡沢 桂子			



へき地学校教育支援事業 18校 900,000円 2026 (令和8) 年度実績

No.	学 校 名	学校長名	研 究 テ ー マ
1	うるま市立堅壁小学校	徳永 誠	津堅島の新たな魅力を発見・探究・発信
2	座間味村立慶留間小学校	大田 恵	へき地、小規模校における体験活動を取り入れた授業改善 ～地域資源に着目した教材研究～
3	宮古島市立平良第一小学校	砂川 誠	豊かに表現できる児童の育成 ～幼児期の学びを生かし対話でつなぐ授業づくりを通して～
4	宮古島市立上野小学校	與那覇 綾子	伝え合う力、主体的な学びを育む指導の工夫改善 ～特別支援教育の充実を通して～
5	宮古島市立南小学校	天久 康	豊かな心の育成を目指した体験活動 ～一人一鉢栽培活動を通して～
6	宮古島市立伊良部島小学校	佐久本 聡	地域の豊かな自然環境を未来へつなぐ児童の育成 ～環境保全体験学習を通して～
7	宮古島市立伊良部島中学校	佐久本 聡	地域の豊かな自然環境を未来へつなぐ児童の育成 ～環境保全体験学習を通して～
8	宮古島市立城東中学校	新崎 慶	生徒の学校教育環境の整備
9	石垣市立平真小学校	大浜 譲	自立した学習者の育成 ～GIGA環境を効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を通して～
10	石垣市立大浜小学校	福地 かおり	児童一人一人に「生きる力」の基礎となる学びに向かう力の育成 ～オカピータイムを通じた個別最適な学びの実現～
11	石垣市立八島小学校	上原 太郎	主体的に学ぶ八島っ子の育成 ～豊かな体験活動を通して～
12	竹富町立大原小学校	花崎 太郎	地域の自然を生かした体験活動の充実
13	竹富町立鳩間小学校	三浦 和博	創立130周年記念現代版鳩間校の歴史組踊の制作・発表を通じた、郷土を愛し表現力豊かに発信できる児童生徒の育成
14	竹富町立上原小学校	連太 弘和	島立ちに向け、自立し、学び合う児童の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びを通して～
15	竹富町立白浜小学校	比嘉 君代	地域人材を生かした海の学習体験を通して、豊かな感性と協調性を育む
16	竹富町立鳩間中学校	三浦 和博	創立130周年記念現代版鳩間校の歴史組踊の制作・発表を通じた、郷土を愛し表現力豊かに発信できる児童生徒の育成
17	与那国町立与那国小学校	水見 拓磨	主体的に考え、仲間と学び合い、高め合うとっ子の育成 ～「学びのシート」を活用した授業改善を通して～
18	石垣市立川平中学校	大濱 用四郎	自分で決めて行動する「自立した学習者」の育成 ～「自学自習力」を育む取組を通して～

令和8年度 成果報告書提出のお願い(重要)

～ 教育振興事業に係る助成・贈呈を受けた学校・団体・個人等は成果報告書の提出が義務付けられています。～

対象の事業：学校研究助成・教育団体研究助成・教育研究大会助成・高等学校等給付奨学金・幼児教育図書等贈呈・へき地学校教育支援

提出期限：2027 (令和9) 年3月10日 (水)【必着・締切厳守】

● 報告書の様式を日教弘沖縄支部HPよりダウンロードの上、領収書※・受領書と併せて郵送にてご提出ください。(※高等学校等給付奨学金と幼児教育図書等贈呈は領収書の提出不要)

提出先：〒900-0014 那覇市松尾1-7-12 (公財) 日本教育公務員弘済会沖縄支部「助成金担当」宛

2. 福祉事業 教職員の福祉の充実に努めています

2025 (令和7) 年度実績 (5,143件 16,849,060円)

区 分	件 数	金 額
① 結婚祝金	126	1,260,000円
② 出産祝金	219	1,095,000円
③ 入学祝金	172	860,000円
④ 健康増進補助(人間ドック・脳ドック)	3,416	10,244,060円
⑤ 宿泊補助	1,073	2,705,000円
⑥ 30歳誕生祝	137	685,000円

上記①～⑥の対象者について… 沖縄支部に所属し、申請受付時点で教弘保険※(集団契約特約付勤労保険)にご加入の方が対象です。

※教弘保険(集団契約特約付勤労保険)とは…

- ・旧教弘保険(第1種～第4種等)
- ・新教弘保険(ユース教弘保険、A型、B型、S型、K型)

【ご注意】教弘附属保険(新教弘医療保険α、新教弘介護保障付終身保険等)のみのご加入の方は福祉事業の対象となりません。

申請に関する詳細・様式等については、日教弘沖縄支部のホームページ「福祉事業」よりご確認ください。
<https://nikkyoko-okinawa.jp/service/welfare>



たすけあいの輪を広げよう

日教弘をサポートする会員を募集しています!

ご入会についてのご案内

- WEBまたは入会申込書にてご入会ください。
 - 会費等費用は、一切不要です。
 - 会員になられた方は、当会の共済事業に参加することができます。
 - 入会された方には、会員証をお送りします。
- 会員証には、福利厚生をサポートする「日教弘クラブオフ」の利用証が付帯されます。

ご入会は24時間いつでもどこでもスマホ・タブレットで登録できます。



会員登録が済みましたら会員証をお送りします。
会員証到着後から日教弘クラブオフが利用可能となります。

日教弘クラブオフは、国内外20万ヵ所以上の施設やサービスをお得に利用できる、会員限定の優待サービスです。

●教弘保険加入者の皆様へ●

宿泊補助の申請方法が
2027(令和9)年4月1日より

宿泊利用券(宿泊当日の割引)

から

銀行振込(宿泊後の送金)

に変わります。



宿泊補助の変更点については
こちらへ!!



より便利に・スピーディーに

宿泊前の申請が
不要

紙の利用券が
不要

郵送の待ち時間
なし

STEP
1

ご宿泊時に
領収書または宿泊証明書を受領※



STEP
2

いつでもどこでも
スマホ・PCから1回で電子申請が完了※



STEP
3

ご宿泊後に銀行口座へ補助金額をお振込



※詳細につきましては、令和8年度後半に広報誌やホームページ等でお知らせする予定です。



公益財団法人 日本教育公務員弘済会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-6 教弘会館2階 ☎03-3354-4001
URL <https://www.nikkyoko.or.jp>

教職員のみなさま専用の保険

教弘まなびや
(教職員賠償責任保険)

教弘まなびや
(団体総合生活保険)

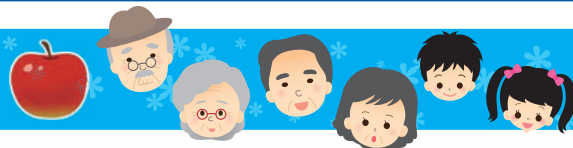
教職員収入
ロングウェイサポート

日教弘

詳しくは、公益財団法人
日本教育公務員弘済会を
ご覧ください。



公益財団法人日本教育公務員弘済会の福祉事業「教弘まなびや(教職員賠償責任保険)」「教弘まなびや(団体総合生活保険)」「教職員収入ロングウェイサポート」引受保険会社は、東京海上日動です。代理店(株)沖縄教弘で取り扱っております。



教弘保険につきましては次ページ(P8)をご覧ください。

3. 共済事業(提携保険事業)

※(公財)日教弘では70年以上にわたりジブラルタ生命と提携して共済事業(提携保険事業)を実施しています。

教弘参事紹介

私たち教弘参事が学校等にお伺いして(公財)日教弘沖縄支部の事業内容についてご説明させていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。



上間 享

元 久辺小学校校長
国頭地区担当



與古田 思信

元 兼原小学校校長
中頭地区担当



新垣 伸次

元 島尻特別支援学校校長
特別支援学校・中頭地区担当



渡久山 英雅

元 浦添高校校長
県立学校
(沖縄本島地区)担当



知念 澄男

前 真地小学校校長
那覇地区担当



島 史生

元 糸満南小学校校長
島尻地区担当



濱川 成共

元(宮古)鏡原中学校校長
宮古地区担当



漢那 ひとみ

元 小浜小中学校校長
八重山地区担当

退職予定者説明会

11・1・2月に6地区で実施予定

2026年度退職予定者説明会及びセミナーを下記の通り行います。
各学校へ案内文書をお届けしますので、ご退職予定の方は、お申込みの上、ご都合のよい日程でご参加ください。

八重山	11月21日(土)午前/2月6日(土)午前
宮古	11月22日(日)午前/2月7日(日)午前
国頭	11月29日(日)午前/1月31日(日)午前
中頭	11月29日(日)午後/1月31日(日)午後
那覇	11月28日(土)午前/1月30日(土)午前
島尻	11月28日(土)午後/1月30日(土)午前

秋のありがとう キャンペーン

教職員の皆様への感謝の気持ちを伝える機会として、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で癒しグッズをプレゼント♪

応募チラシは、ジブラルタ生命の各学校担当LCが順次お配りしていますが、受け取っていない方は学校担当LCへお声かけください。

応募期間

10/1(木)～11/30(月)



秋のありがとう キャンペーン

実施期間 2026年 10月1日(木)～11月30日(月)

ジブラルタ生命は皆様お世話になっている教職員の皆様へ、感謝の気持ちを伝える機会として、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で癒しグッズをプレゼントします。ふっくらと可愛らしいぬいぐるみ、本キャンペーンは公益財団法人 日本教育公務員弘済会とジブラルタ生命の共催です。

全員プレゼント 夢カレンダー2027

A賞 RING BELL カタログギフト
ウェザー＆マーカーコース
50%

B賞 玉子の定食
400%

C賞 Cococafe 新付き真空二層
タンブラー
850%

D賞 CLASHUSHU バスエッセンス
850%

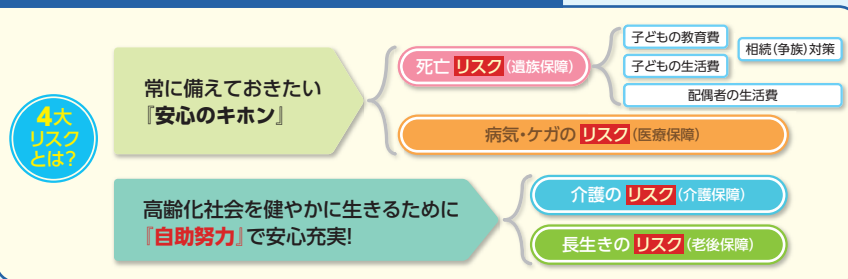
E賞 夢田産製菓 コーヒーギフト
850%

共催：公益財団法人 日本教育公務員弘済会
ジブラルタ生命

リスクに備える

～「転ばぬ先の杖」はご家族の“お守り”でもあるのです～

現職中も退職後も『4大リスク』への備えは重要です！



いつも子どもたちのために全力投球されている教職員の皆さま。皆様が安心して暮らしていくためには4大リスクへの備えが重要です。高齢化がますます加速している今、一度立ち止まって皆さまとご家族の将来について考えてみませんか？

『4大リスク』に対応する教職員の皆さまのための
教弘保険ラインアップ

ユース教弘保険 災害割増特約付 集団契約特約付勤労保険	新教弘保険 集団契約特約付勤労保険	新教弘医療保険α (無配当) 医療保険(14) (保険料払込中無解約返戻金型)
新教弘介護保障付 終身保険 (無配当) 介護保障付終身保険 (低解約返戻金型)	新教弘米国ドル建 個人年金保険 (無配当) 米国ドル建 個人年金保険(19)	

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 (略称：(公財) 日教弘) の教育振興事業 (奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業) 及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

◆為替リスクについて……………新教弘米国ドル建個人年金保険は米国ドル建であり、米国ドルを円に換算するときに為替相場の変動による影響を受けます。したがって、年金受取総額等(米国ドル)を円に換算した場合の金額が、お払込みいただいた円建払込額(円建保険料)を下回ることがあり、損失を生じるおそれがあります。

◆ご契約にかかる費用について…為替交換時(外貨⇄円)には為替交換手数料がかかります。また、保険契約の締結・維持、死亡保障に係る費用等が発生します。

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

●記載の内容は 2026 年 8 月 1 日現在のものであり、今後変更されることがあります。

ジブラルタ生命 沖縄支社各営業所連絡先

営業所名	所長名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX
名 護	村 岡 孝 祐	905-0021	名護市東江5-11-1 2F	0980-52-2517	0980-53-3045
コザ第一	池 田 智 昭	904-2244	うるま市江洲 405-1 サンライズ江洲ビル 2 階	098-974-5231	098-974-5188
コザ第二	上 間 義 広	904-2244	うるま市江洲 405-1 サンライズ江洲ビル 3 階	098-974-5233	098-974-5281
沖縄第一	藤 田 樹 一郎	900-0006	那覇市おもろまち 1-1-2	098-860-1271	098-866-5408
沖縄第二	野 中 研 一郎		新都心センタービル 5F		
豊見城第一	中 尾 裕 仁	901-0241	豊見城市字豊見城 1138 2F	098-850-0805	098-850-0969
豊見城第二	風 巻 崇				
宮古島第一	丸 井 徹 也	906-0012	宮古島市平良字西里 391 2F	0980-72-1766	0980-75-4717
宮古島第二	長 濱 亜矢乃				
八重山	阿 部 智 徳	907-0013	石垣市浜崎町2-2-5 2F	0980-82-2733	0980-83-1635

こんな時はお電話を

- 病気やケガをされた場合
- ご契約の内容を変更したい場合
- ご登録いただいている内容に変更があった場合
- 保険証券をなくされた場合

その他、お気軽にご相談ください。

教弘保険に関するお問い合わせは、教職員専用ダイヤルへ

各種お問い合わせは、共済事業 (提携保険事業) 提携保険会社：ジブラルタ生命保険コールセンターまで

教職員専用
通話料無料
0120-37-9419

※この他に一般顧客用 0120-37-2269 もご利用ください。

受付時間

平日 9:00～18:00

土曜 9:00～17:00

(日・祝・年末年始を除く)